



赤間っ子だより



7月号

令和5年6月30日
宗像市立赤間小学校 校長 早川 由洋

「ありがとう」の効果

4年生が、国語科学習の一環として「感謝の気持ちを伝えよう」を行いました。自分が感謝している人に、手紙で「ありがとう」を伝えるものです。

校長室にも、4年生が手紙を届けに来てくれました。もらった手紙を読んで、「ありがとう」を伝えられる喜びをひしひしと感じました。

「ありがとう」や「感謝の気持ち」について、考えてみましょう。

「ありがとう」を伝えることには様々な効果があると言われています。

しかし、以外なことに、「ありがとう」を伝えられている人よりも「ありがとう」を伝えている人側の効果の方が大きいそうです。アメリカの研究で、感謝を伝えている人には伝えられている人より好影響が見られたという結果が出ています。

「ありがとう」を伝えることの好影響は4つあると言われています。

1つ目は、健康面への好影響です。「ありがとう」を伝えることで、人間関係も良好になるため、ストレスが減り長寿につながるという説があります。

2つ目は、幸福度への好影響です。感謝することが多い人は、自分は幸福であると感じやすくなるそうです。感謝すること自体に幸福度が上がるメリットがあります。

3つ目は、ポジティブになれるという好影響です。感謝の気持ちを伝える相手がいることで、人とのつながりが意識でき、何ごとにも前向きにとらえられるようになるそうです。

4つ目は、社会への好影響です。

3つ目のように、物事を前向きにとらえる人が多ければ、社会にも良い影響が広がっていくというわけです。あわせて言えるのは、社会への好影響が出る前に家庭への好影響が出そうだということです。

何気ない言葉「ありがとう」ですが、皆さんは、どんな場面で、どんなことで、誰に「ありがとう」を伝えていますか。

学校生活の中でも、家庭生活の中でも、たくさんの気持ちのこもった「ありがとう」が交わされることで、伝えた人も伝えられた人も、あたたかい気持ちになっていくことがいいですね。

赤間小学校でも、素直に人に感謝できる子供をしっかりと育てていきたいと思えます。



今年も赤間小学校校舎が改修されます。

今年度も赤間小学校の校舎が一部改修されます。今年度は、北棟1階なかよし学級教室と北棟2階5年生教室の内装及び北棟の中央昇降口からプール側の外装が改修されます。

夏休み期間を使つての工事となりますが、夏休み明けには、なかよし学級の一部と5年生が新しくなった教室で、張り切って生活を送ることとなります。



・・・7月の主な行事・・・

詳細は紙面にて
お伝えしています

【7月の行事について】

- ◇7月の学校の日、1、2校時と3、4校時の地域指定型で実施します。詳細につきましては、学校からの文書にてご確認ください。
- ◇日と日の5年生海洋性スポーツ体験は、2日間の午前と午後にそれぞれ1学級ずつ実施します。熱中症対策として十分な水分をもたせてください。
- ◇今年度は、夏休み期間の個人懇談を原則全家庭を対象に行います。今年度より「あゆみ」の様式変更に伴い、1学期は所見がありません。個人懇談にて子供達の学習や生活の様子をお伝えいたします。なお、4年4組と6年4組は担任の出張の関係で別日程（6年4組は一部変更）となります。